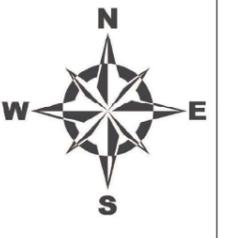


# 神通川水系山田川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)



**凡例**  
浸水継続時間(ランク別)

Light Blue	～ 12時間
Blue	～ 24時間(1日間)
Yellow	～ 72時間(3日間)
Orange	～ 168時間(1週間)
Red	～ 336時間(2週間)
Magenta	～ 672時間(4週間)
Dashed Red Line	市町村界
Grey	河川等範囲
Red Arrow	浸水想定区域の指定の対象となる河川

**1. 説明文**

- この図は、神通川水系山田川の岐阜県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。
- この浸水継続時間は、指定時点の山田川の河道等の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により山田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、各シミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

**2. 基本事項等**

- 作成主体 岐阜県古川土木事務所
- 指定年月日 令和5年2月1日
- 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第3項
- 対象となる河川
  - 神通川水系山田川 (実施区間)
  - 左岸: 飛騨市神岡町船津地先から高原川合流点まで
  - 右岸: 飛騨市神岡町船津地先から高原川合流点まで
- 指定の前提となる降雨
  - 山田川流域の24時間総雨量733mm
- 関係市町村 飛騨市
- その他計算条件等
  - この図は、神通川水系山田川の(4)に示す区間で破堤等した場合の浸水継続時間を示しています。
  - この図は、山田川の(4)に示す区間において、一定の条件で破堤等させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
  - 氾濫解析計算は、対象区間をおよそ25m 間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。



注) この図面は岐阜県共有空間データを使用しています。